

## 3選手金メダルおめでとう

## すごいぞ小原(坂本)、吉田、伊調



ロンドンオリンピック女子レスリングに出場した本学OGの小原(坂本)日登美、吉田沙保里、伊調 馨の3選手が見事全員金メダルという快挙を成し遂げました。なかでも吉田沙保里、伊調 馨の両名は、重圧を跳ね除け見事3連覇を達成しました。



## 同窓会室リニューアルオープン

## 学歓ホール新設!



1000号館プラザ前、キャンパスの中央に学生の憩いの場「学歓ホール」が平成24年7月9日(月)誕生しました。

傾斜地を有効に活用し、学生が利用しやすいよう1階からも2階からも出入りができ、1階と2階がゆるやかにつながり、学生の交流の場となるよう設計されています。

2階には1000号館にあった同窓会室が移転し、会員相互の交流の場として有効活用していく予定です。

### ◆ 会長挨拶

至学館大学同窓会 会長  
片桐 勝子



### ～手をつなぎ歩きつづける同窓会に向けて～

蝉の声もいつしか遠のき、秋空高く蜻蛉の姿を見かける今日この頃、会員の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、昨今の日本列島の各地を襲う思わぬ災害により被災された会員の皆さまにおかれましては、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く平穏な生活に戻られることをお祈りするばかりです。

さて、同窓会本部は昨年「至学館大学同窓会」への変更を記念致しまして、大府市の「あいち健康プラザ」を会場に、第19回総会を開催致しました。県内外の会員の方々や母校からは副学長の五十川先生をはじめとして関係各位の皆さまのご出席をいただき、盛会のうちに終えることができました。ご参加いただきました皆さまには心より御礼を申し上げます。

早いもので、同窓会は昭和53年に母校内にて設立、設置されてから35年の月日が経とうとしております。諸先輩が築かれ、後輩が引き継ぎ、会は遅遅たる歩みではありますが、今日に至っております。

また、母校においては男子学生の入学数も順調に伸び、活気

に溢れ、学内模様も変化しつつあります。

この度、学内に学生のための憩い、集う場として「学歓ホール」が新築オープンされました。その一角に、同窓会のための部屋を設置していただくことができました。部屋は、70㎡の広さで20名以上の会合や集会等に利用できます。ホールの南西側に位置し、明るい日差しと木々に囲まれ、窓から外を眺めると学生時代に汗を流したトラックが望め、環境抜群となっております。学長先生はじめ学内関係者の皆さまには心より感謝申し上げます。

また、同窓会より新築記念としてホールの2ヶ所に掛時計を寄贈させていただきました。同窓会は母校と時を同じくして歩み続けていきたいと思っております。

今後は、会員の皆さまの居場所として、部屋の活用方法を計画、実施してまいります。ぜひ、ご意見、ご要望等をお聞かせ下さい。お待ちしております。

最後になりましたが、会員1万6千余名の力を結集し、母校の益々の発展とともに、同窓会の躍進にご理解、ご協力をお願い致します。

# 学長挨拶・総会報告

## ◆学長挨拶

至学館大学 学長  
谷岡 郁子



### ～学生たちと交流を～

同窓会員の皆さまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げますとともに、本学の教育活動に対し、何かとご高配を賜り深く感謝いたします。

早いもので「至学館大学」は3年目を迎えました。男子学生も3割を超え、キャンパスの雰囲気も変わってきましたが、明るく元気に挨拶を交わしてくれる「中女」らしさは今も変わらず健在です。

そんな学生たちが、もっと語り合え、もっと笑い合えるキャンパスとなるよう、学歓ホールを7月にオープンしました。名前の通り、学び、歓びに満ちた場となり、より充実したキャンパスライフを過ごし

てくれることを願っています。

そして、何よりこのホールに同窓会室を併設できたことは、私にとって大変うれしいことです。これを機に、同窓会員の皆さまには是非大学にお越しいただき、学生たちと大学生活などについてお話いただいたり、皆さまの学生時代のお話などしていただき、交流を深めていただければと思っています。今後とも皆さまのご協力ならびにご支援をよろしく願いいたします。

最後になりましたが、皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

## 平成24・25年度役員組織

役職名	氏名	(旧姓)	卒業年度
会長	片桐 勝子	(福本)	S40 短体
副会長	塚本 陽子	(石原)	S52 児童
	鷹羽 孝子	(焼山)	S52 大体
書記	井戸田照代	(長船)	S42 大体
	中川 泰代	(富田)	S46 食物・H5 大学院
	林 浩子	(増田)	H2 児童
	深谷 知里		H20 健スポ

役職名	氏名	(旧姓)	卒業年度
会計	須渕美代子	(服部)	S34 短体
	澤木三枝子	(富田)	S51 大体
	杉浦みゆ紀		H17 栄養
会計監査	加藤 孝予	(平松)	S51 大体
	今井 美希		H9 大体

顧問：石川八重、福江昭子、溝口百合子、上梨敦子、杉本扶実子、西岡茂子、杉浦弘子

## 平成22・23年度事業報告

### 1. 会員に対する支援

- 同窓会ニュースの発送  
同窓会ニュースNo.24を2010年9月1日付けにて約13,000部発送した。
- 世界レベル大会へ出場した選手への助成  
・坂本(小原) 日登美 (H14年度健スポ卒) …2010年・2011年48kg級 優勝  
・吉田 沙保里 (H16年度健スポ卒) …2010年・2011年55kg級 優勝  
・伊調 馨 (H18年度健スポ卒) …2010年・2011年63kg級 優勝  
・新海 真美 (H19年度健スポ卒) …2010年67kg級 5位
- 支部活動への助成
- 校名変更記念絵はがきの作成
- 祝電

### 2. 大学に対する支援

- 卒業記念品贈呈  
平成21・22年度卒業生へ「スキミング防止カード」を贈呈
- 世界レベル大会へ出場した学生への助成  
・西牧 未央(大学院1年) …2010年 63kg級 7位  
・今井 沙緒里(健スポ3年) …2011年 世界陸上出場 (4×100mリレー) 12位

- 硬式野球部(男子)へ「ピッチングマシン」を寄贈  
硬式野球部(男子)設立を記念し、平成22年10月17日(土)に「ピッチングマシン」一台(150万円)を寄贈。野球場で大学関係者と野球部員で実演披露を行なった。
- 「中京女子大学修学支援金募金」の発起人となり、修学困難学生を支援するための募金を呼びかけた結果、総額4,398,000円のご協力いただいた。大学での厳正な選考により活用されている。
- 式典や行事への参加、助成及び祝電等
- 校名変更記念絵はがきの寄贈

### 3. 運営に関する内容

- 役員会の開催
- 住所データの更新
- 学年幹事の選出
- ホームページの更新

### 4. その他

- 東日本大震災義援金 中日新聞社を通じて30万円を送った。
- 至学館高校野球部愛知県代表激励金50万円を渡した。

## 平成24・25年度事業計画

### 1. 会員に対する支援

- 同窓会室の建設(平成24年7月完成)
- 支部活動の推進  
同窓会活動の活発化及び会員相互の親睦を図るため、支部設立準備委員会への助成を行う。  
・各県人会の充実・支部活動(東海支部、九州・沖縄支部)の充実及び助成
- 同窓会ニュース(No.25)の刊行
- 世界レベル大会へ出場する会員への助成(団体及び個人への助成)
- 祝電

### 2. 大学に対する支援

- 卒業記念品贈呈
- 大学式典・行事への助成及び参加
- 部活動等に対する支援と世界レベル大会への出場に対する助成(団体及び個人への助成)

### 3. 運営に関する内容

- 会議、通信、慶弔及び事務等
- 学科別学年幹事の選出(各学科2名)
- ホームページの充実
- 会員の住所不明者の調査

2011  
10/29

## 第19回総会開催！

第19回目の同窓会総会を開催いたしました。今回は、至学館大学同窓会としての開催を記念し、「あいち健康プラザ 1階プラザホール」を会場とし行いました。当日は、レスリングの世界チャンピオン吉田沙保里さんと栄監督もご出席いただきました。また、総会終了後の懇親会では、アイルッシュハープ奏者 畔柳美佐子さんによる演奏、また、至学館大学創作ダンス部による演技披露と盛りだくさんの企画で、大盛況で幕を閉じました。



創作ダンス部による演技披露



第19回至学館大学同窓会総会 平成23年10月29日(土)



92歳になる小林貞子さん。100歳のご主人と一緒に毎回ご出席。花束贈呈!!



吉田選手と栄監督に花束



溝口先生を囲んで



ハープ演奏

## 平成22・23年度 至学館大学同窓会収支決算報告書

(平成21年10月1日～平成23年9月30日)

《一般会計》	収入決算額	18,572,642円
	支出決算額	13,815,508円
	差引残高	4,757,134円 (次期繰越金)

### ◆収入の部 (単位：円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)
前期繰越金	7,340,096	7,340,096	
会費・入会金	9,036,000	8,472,000	△ 564,000
利息	7,000	21,532	14,532
雑収入	300,000	222,560	△ 77,440
積立金	0	2,516,454	2,516,454
合計	16,683,096	18,572,642	1,889,546

### ◆支出の部 (単位：円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (A-B)
記念品費	2,000,000	1,591,800	408,200
印刷費	2,000,000	1,835,109	164,891
通信費	2,000,000	1,681,102	318,898
会議費	300,000	228,731	71,269
諸経費	600,000	521,793	78,207
(①雑費)		107,351	
(②総会費)		411,330	
(③手数料)		3,112	
慶弔費	200,000	183,759	16,241
事務用品費	40,000	25,582	14,418
アルバイト代	200,000	135,280	64,720
交通費	500,000	377,450	122,550
学生活動助成金	600,000	1,900,000	△ 1,300,000
各支部助成金	200,000	200,000	0
支部設立準備金	1,000,000	0	1,000,000
積立金	4,000,000	4,000,000	0
予備費	3,043,096	1,134,902	1,908,194
合計	16,683,096	13,815,508	2,867,588

《積立金会計》	収入決算額	13,048,472円
	支出決算額	2,516,454円
	差引残高	10,532,018円 (次期繰越金)

### ◆収入の部 (単位：円)

科目	金額	備考
前期繰越金	9,026,090	平成20年度500万円 平成21年度400万円
繰入金	4,000,000	平成22年度200万円 平成23年度200万円
利息	22,382	
合計	13,048,472	

### ◆支出の部 (単位：円)

科目	金額	備考
繰出金	2,516,454	平成22年度 定期解約
合計	2,516,454	

## 平成24・25年度 至学館大学同窓会予算

(平成23年10月1日～平成25年9月30日)

### 《一般会計》

### ◆収入の部 (単位：円)

科目	予算額	前期予算額
前期繰越金	4,757,134	7,340,096
会費・入会金	9,384,000	9,036,000
利息	7,000	7,000
雑収入	300,000	300,000
合計	14,448,134	16,683,096

### ◆支出の部 (単位：円)

科目	予算額	前期予算額
記念品費	2,000,000	2,000,000
印刷費	2,000,000	2,000,000
通信費	2,000,000	2,000,000
会議費	300,000	300,000
諸経費	600,000	600,000
慶弔費	200,000	200,000
事務用品費	40,000	40,000
アルバイト代	200,000	200,000
交通費	500,000	500,000
会員活動助成金	600,000	600,000
支部助成金	200,000	200,000
同窓会室整備費	1,000,000	1,000,000
積立金	4,000,000	4,000,000
予備費	808,134	3,043,096
合計	14,448,134	16,683,096

### 《積立金会計》

### ◆収入の部 (単位：円)

科目	予算額	前期予算額
前期繰越金	10,532,018	9,019,055
繰入金	4,000,000	4,000,000
利息	15,000	15,000
合計	14,547,018	13,034,055

## 支部会情報

2010  
11/6

### 第3回 至学館大学同窓会東海支部総会

平成22年11月6日(土) ホテルクラウンパレス浜松にて開催いたしました。片桐会長、五十川副学長のご臨席のもと33名の同窓生の皆さまが集い、活動の報告や懇親を深めることができました。総会では、校名変更に伴う規約の改正と平成22.23年度東海支部役員承認がされました。また、大学の五十川副学長にご出席いただき、校名変更と大学の現状についてもお話いただきました。総会終了後、滋賀県立日野高等学校教諭 伊藤敦子先生(体育学部体育学科 昭和55年度卒業生)に記念講演をしていただきました。伊藤さんは冬季オリンピック女子モーグルに日本代表で出場した伊藤みき選手の母親。「オリンピック選手に育てようと思ってやらせてきたのではなく、信頼される人間として生きていくためにはどうしたらよいかということだけを意識してきた」という伊藤さんの子育て体験記。とても有意義な時を過ごすことができました。

<平成22・23年度東海支部役員>

- ◆支部長 中島 明美 (昭和42大体卒)
- ◆副支部長(書記兼) 稲垣 敬子 (昭和41大体卒)
- 藤城 孝子 (昭和39短体卒)
- ◆副支部長(会計兼) 池田 澄子 (昭和42大体卒)
- 二村 泰子 (昭和42短家卒)
- ◆会計監査 猿渡 和子 (昭和40短家卒)
- 鈴木慧通子 (昭和42大体卒)

\*総会は原則2年に1度開催する。



至学館大学 同窓会  
第3回 東海支部総会



3回 東海支部

副支部長の稲垣さん



会員同士 親睦中……



第3回 東海支

伊藤さんの子育て体験記 講演

2012  
11/10  
開催予定

### 第4回 東海支部総会のご案内

日 時 / 平成24年11月10日(土) 受付/10:30 開始/11:00  
 場 所 / 下呂温泉 水明館  
 会 費 / 5,000円  
 世話人支部役員 / 中島明美 小田島美重子 円山日出代(昭和42大体卒)  
 連絡先 / 中島明美

下呂市湯之島574-3 TEL 0576-25-2224 携帯 090-3482-4381

岐阜県人会を発足いたします。  
懐かしい皆さまとお会いできる日を  
楽しみにお待ちしております。

## 県人会情報

2011  
11/12

### 静岡県人会

静岡市清水区において開催されました。参加者は7名と少人数でしたが、至学館大学同窓会総会の報告後、学生時代の思い出話に花が咲きました。静岡県人会では毎年11月に継続して開催する予定です。



2011  
3/10

### 徳島県人会

徳島駅前「ホテルクレメント」において開催されました。初めてお会いした人ともすぐに打ち解け、学生時代の思い出話に時の経つのも忘れるほどでした。次回は1年後の予定です。



【後列左より】吉田弘子、島田玲子  
【前列左より】辻百合子、佐藤美寿々、杉本恭子

2012  
7/6

### 三重県人会

私たち三重県人会では、まだ小規模ではありますが年に一度集まり親睦を深めております。その中で、同郷でもある吉田選手に激励の気持ちを伝えたいということになり、有志で激励金をお渡しさせていただくことになりました。同郷の私たちの激励の思いが伝わったと思っています。

私たち三重県人会では、今後も多くの人に希望や勇気、やる気を与えている吉田選手の活躍を応援しております。また、機会があれば同窓会



にぜひ参加して欲しいと思っております。

三重県人会  
栗谷 美樹

## クラス会情報

2011  
8/6

### 平成20年度人文学部児童学科卒業生のクラス会

平成20年度人文学部児童学科卒 古池 望

児童学科の同窓会を行いました。

百々先生をはじめ、5人の先生方にも参加していただくことができました。

3年ぶりの再会でしたが、大学の頃と変わらず元気な姿で会うことができ、大変よかったです。

ビンゴ大会や近況報告などをするうちに、学生時代の元気のよさが戻ってきていました。

近況報告では、結婚の話や仕事の話などそれぞれの道でがんばっていることを話してもらったり、来れなかった人の近況報告を紹介したりしました。

自分たちが過ごしてきた大学の様子を振り返るためにDVD鑑賞も行いました。

一人一人が楽しく過ごせた会になったようです。

これからも定期的に同窓会を行っていこうと思います。



高橋正教先生、百々先生と

2012  
10/1

### 昭和30年度短期大学部体育学科のクラス会

昭和30年度短期大学部体育学科のクラス会は、毎年行われています。今年も10月1日に長島温泉 花水木で旧友と集まりました。

2012  
9/29.30

### 昭和51年度体育学部体育学科のクラス会

昭和51年度体育学部体育学科のクラス会は、2~3年ごとに行われています。最近では2007年1月、2009年8月に逝去された堀本先生と卒業後30年目に大学内を見学しました。2009年にはペンション四季彩では豊かな自然の中で卒業アルバムを広げながら、昔話に花を咲かせました。今年も、9月29日~30日に倉敷で集まりました。



全国各地の同窓生の皆さまからのおたよりお待ちしております。

2012  
7/9

### 学歓ホール竣工式

大学内に新設された「学歓ホール」の竣工式が行われました。

この学歓ホールの竣工を記念して、昭和12年高等師範科卒業生の小林貞子さんが趣味で描かれた絵を大学に寄贈してくださいました。貞子さん以上に大学を愛し、事あるごとに一緒に足を運んでくださった今は亡きご主人の想いが込められています。学歓ホール内に飾られています。



平成24年7月9日、学歓ホール竣工の式典に参列の榮譽を賜り、身に余る光栄に感無量のひと時を迎えました。

卒業して74年、母校の歴史と共に歩いた人生、素晴らしい方々との出会いに導かれた想いでの数々、脳裏をかすめ足の震えが止まらぬほど生涯わすれることはないでしょう。

今後、学生や卒業生がこの場に集い、研修の場、憩いの場として活用され、素晴らしい思い出を残し、母校とのつながりを一層深めてほしいと念じております。

小林貞子〔高等師範科 昭和12年度卒〕

# トピックス

ロンドン  
オリンピック

## 女子レスリング3選手が金メダル獲得!!



2012年7月27日から8月12日までイギリスのロンドンで、オリンピックが開催されました。その中で、女子レスリングに出場した同窓生の48キロ級 小原(坂本)日登美、55キロ級 吉田沙保里、63キロ級 伊調 馨の3選手が揃って金メダルを獲得しました。

至学館大学では、8月8日(水)、8月9日(木)の両日、午後8時半より学内で応援観戦を行いました。8日は教職員、学生、大府市関係者等約200名が1000号館12番講義室に集結。9日は前日を上回る約400名が、大声援を送り、オリンピックの感動をともにしました。

全員が金メダル獲得という快挙を成し遂げた3選手の、これまでの道のりと活躍をご紹介したいと思います。

**金メダル  
おめでとう!!**



### ■ 人間力で掴んだ悲願の金メダル



48キロ級

小原(坂本)日登美  
(平成14年度 健スポ卒)

金メダル

世界選手権を8回制しながらも、五輪は初出場。金メダルを決めた瞬間に溢れた涙が、長い苦難の道のりを物語っていました。

無敵の51キロ級は五輪で実施されず、55キロ級ではアテネ、北京ともに吉田沙保里さんに敗退。「悲運の世界女王」と呼ばれた失意の時代を支えてくれたのは、家族と後の夫となる康司さんでした。

2度の引退を経て48キロ級で現役復帰し、「最初で最後の五輪」と心に決めたロンドン五輪。決勝戦では第1ピリオドを奪われるも、第2、3ピリオドを制し、悲願の表彰台の頂点に立つことができました。

「あきらめないで頑張ってきて良かった」という小原さんの晴れやかさは、「人間力」をうたう至学館の教育理念そのものです。



## ■ 挫折から「人類最強の女性」へ



55キロ級

吉田沙保里  
(平成16年度 健スポ卒)金メダル  
3連覇

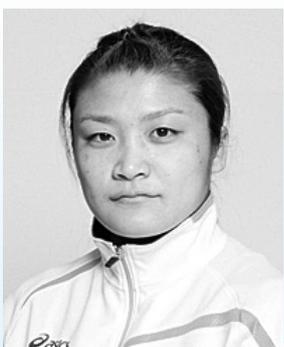
五輪・世界選手権12連覇は「人類最強」と称されたアレクサンドル・カレリンに並ぶ偉業。ロンドン五輪での勝利の直後には栄和人監督を投げ飛ばし、セコンドの父・勝栄さんを肩車して勝利の喜びを分かち合いました。

五輪直前の国別対抗戦では1590日ぶりの敗戦を喫し、悔し涙を流しました。しかし敗戦を機に、吉田さんの再挑戦がスタート。「監督や周囲のアドバイスを耳を傾けるなど、初心に帰った」トレーニングが、ロンドン五輪でのリベンジの原動力でした。

「負けを知って、さらに強くなりました」という吉田さん。「旗手は金メダルを獲れない」というジンクスを見事に打ち破りました。逆境をパワーに変える至学館魂で、勝利を今後も積み重ねます。



## ■ 姉妹の絆で掴んだ五輪3連覇



63キロ級

伊調馨  
(平成18年度 健スポ卒)金メダル  
3連覇

壮行会では「自分のレスリングを貫きたい」と決意を披露し、有言実行で五輪3連覇を飾った伊調馨さん。全4試合で許したのはわずか1ポイントの完勝でしたが「出来は70点」と、自分に厳しい“求道の人”です。

笑顔の陰には大きな困難がありました。ロンドン入りしてからの練習で左足首の靭帯を切る大けがを負ってしまったのです。そんな伊調さんを支えたのは、同じく至学館OGの姉・千春さん

(レスリング女子  
48キロ級アテネ、

北京五輪銀メダリスト)。引退後のロンドンではスタンドから妹にパワーを送り、金メダルに導きました。

「リオ五輪も頑張れば」と、4年後を見据える伊調さん。至学館で培った姉妹の絆が、夢を後押しします。



## 同窓会室が“学歓ホール”内に移転しました!!

中京女子大学から至学館大学に名称を変更して男女共学となり、学生数も増えてまいりました。学生たちが日々学業や部活動に励むなかで、学生同士の交流と憩いの場である待望の学生ホール(名称:学歓ホール)が平成24年7月に竣工しました。

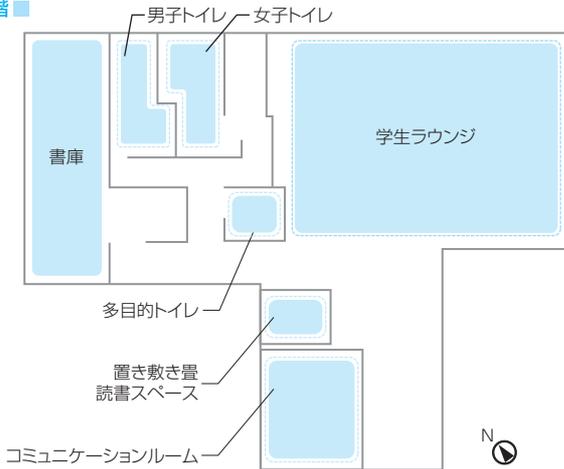
この「学歓ホール」という名称は、至学館の“学館”をモチーフに、「学生」と「学び」を連想させる“学”、学生たちが集い、楽しみを連想させる“歓”とをかけて“学歓ホール”と名付けられました。

学歓ホールは大学敷地内のほぼ中央に位置し、図書館に隣接する2階建てのホールで、周囲の緑と明るい光につつまれ、オープン初日から学生たちで賑わい、既に学内のシンボリックな存在になっています。この学歓ホール内には同窓会専用の部屋が用意され、同窓会室はこれまでの1000号館から学歓ホールに移転しました。新しく生まれ変わった同窓会室をご紹介します!

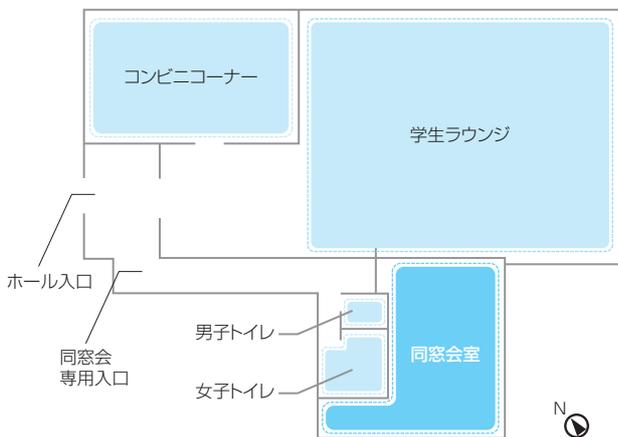


### ■ 学歓ホールのご紹介

#### ■ 1階 ■



#### ■ 2階 ■



## ■ ～学歓ホール、同窓会室完成へのお祝いの言葉～

同窓生の皆様には、ご健勝にてご活躍のことと思います。このたび、長年の念願でありました同窓会室が大学のご協力により実現の運びとなりましたことは、喜びにたえません。ここに至るまでには、現片桐会長の熱意ある行動もさることながら、ご理解くださいました谷岡郁子学長に心から深く感謝の気持ちでいっぱいでございます。今後は、片桐会長をはじめ執行委員の方々のご活躍を期待申し上げます。母校も「至学館大学」として新しくなりましたが、私たちが母校を応援してまいりたいと思っております。

最後に、母校の発展と皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。



顧問 石川 八重(短体28年度卒)



顧問 溝口百合子(短体30年度卒)

## ■ ～記念品の寄贈～

同窓会室の完成を記念して、小林貞子さん、石川八重さん、溝口百合子さんより、同窓会室に「応接セット」「食器棚」「額縁」をご寄贈頂きました。

深くお礼申し上げますとともに、末永く愛用させていただきます。



深緑色の落ち着いた色合いで、座り心地のよいソファです。

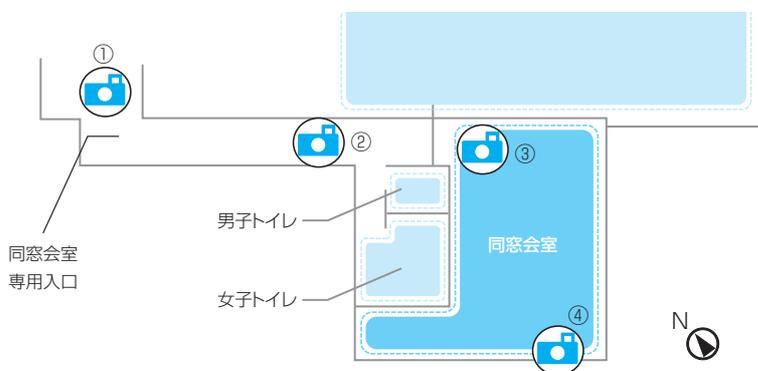


スリムでスタイリッシュな食器棚です。白くて清潔感があります。

## ■ 同窓会室のご紹介

同窓会室は学歓ホール2階の南側に位置します。室内からはスポーツサイエンスセンターやグラウンドが望め、大変見晴らしのよい、快適な空間となっています。

同窓会室へは専用の通路が設けられ、また室内には給湯設備や空調設備も完備しており、20名程度のミーティングができる広さとなっています。



大きな窓ガラスが張られており、明るく快適なスペースとなっています。



窓からはグラウンドや大府市街を眺めることができます。



専用入口からの写真廊下の茶色の柱に銀文字で「同窓会室」と書かれています。



同窓会室入口

新設されました同窓会室は、会員相互の居場所として、有効に活用してまいります。

すでに、同期会や部活仲間の会等を継続してみえます会員の皆さま、これからはじめようと計画・予定をされている方、また、このような講座(例:英語)やイベント等を開いてほしいとご希望の方、ご要望等をお待ち致しております。

同窓会本部事務局は、ご要望に対し、最大限の努力を致します。お気軽に下記までご連絡ください。

住所:〒474-8651 大府市横根町名高山55 至学館大学 同窓会事務局

電話:0562-46-1292(内線167深谷、376杉浦) FAX:0562-46-1313(同窓会事務局宛)

# 同窓生の活躍

## 「人と関わって半世紀」 発展途上国でボランティア活動折り紙を子どもたちへ…



西山 幸子 (旧姓: 大津)  
(昭和28年度 短体卒)

(静岡県在住)

元高等学校教諭、認定上級カウンセラー、元スクールカウンセラー、レク・インストラクター、海外の子どもに折り紙を、福祉施設絵画療法 等

卒業後は静岡県内の高等学校に勤務しました。人を導く教職は、かなりの知識が必要で毎日が勉強の日々でつらい教職時代でした。

定年退職後はカウンセラーとして、小・中学校に勤務しますが、悩み相談はまるで未知の世界。この仕事は、適切な対処が大変難しく色々と考えた結果、放送大学で心理学を学び、同時に民間主催の研修会に積極的に参加。10年余りの研修を重ね上級教育カウンセラー資格と、特別支援学校の資格も取得しました。

教職時代1975年に旧ソ連の国民スポーツと学校体育視察団の日本代表の一員として同行。以来、台湾、韓国を訪問し、特に韓国の教育者との国際交流では韓国の文部大臣より感謝状を拝受し、思いもよらぬ感激なことでありました。

定年退職後は後進国を旅し、その折には現地の学校施設を訪問し、子どもたちにミルク、お菓子、折り紙を持参。「几帳面さを表す折り紙は日本の文化」と考え「折り紙」が友好の架け橋となりました。これまでの訪問国はインド、アフリカなど50カ国以上になりました。子どもたちの差し出す小さな手と真っ白な瞳が忘れられない……それを励みに

ボランティア活動等、半世紀にわたり「人」と関わって今日まで生きてまいりました。

東日本大震災後の今年2月と5月に個人で気仙沼市内の幼稚園と仮設住宅に教材や資料等を持参し、創作雛人形を折り、2箇所仮設住宅では雑談をしながら「絵画療法」を楽しみました。このように半世紀の間、人と関わってこられましたのも一重に皆さまのご支援とご指導のおかげと心から感謝いたしております。

最後に母校の発展と皆さまのご健康とお幸せを心よりお祈り申し上げます。



気仙沼の幼稚園訪問



カンボジアの子どもたちと……



マザー・テレサの施設訪問

## 学生は私にとって「宝」です。



兼子 邦子

(昭和47年度 体育学部卒)

(静岡県在住)

社会福祉法人名和会 養護老人ホーム袋井市立可睡寮寮長  
平成23年5月 静岡県知事表彰  
平成24年3月 公益財団法人日本障害者スポーツ協会功労賞

光景に驚きはありましたが、それ以上にとても穏やかな生活に感動を覚えました。1年で結婚退職でしたが、その後、保育所や小学校の産休代用教諭を経て、就学前の子どもの通園施設にご縁があり、自閉症クラスの運動療法を5年6ヶ月手がけました。高校時代の恩師からの勧めで東海福祉専門学校専任教員となり、定年まで27年間勤務しました。

私が東海福祉専門学校に勤務した時は、県内にはもちろん全国には福祉の専門学校は殆どありませんでした。「福祉なんてやっとうするの?」の声が聞こえていました。開講2年目、手探りの毎日でした。第1期生を全員福祉・保育所・幼稚園に就職させて、それが第5期生からの広報に繋がり、それからは定員を充足していきました。「学校で教育するには、入ってきた姿と出ていく時の姿が変わらなければ教育した事にはならない」との恩師の教え、「全体把握と臨機応変」を基に「準備が勝負」の自分の信条をプラスしての教育でした。東海福祉専門学校は平成元年に準備をして、平成2年度から介護福祉学科を設置しまし

た。平成元年に全国で25校の立ち上げで、我が校が第2期の養成校(新規49校で74校となる)となりました。それ以来、平成22年度まで県代表校(現在静岡県養成校7校)として新しくできる養成校の皆さんとの橋渡しをさせていただきました。平成9年には養成校の団体である社団法人日本介護福祉養成施設協会の開催する全国大会に於いて「魅力ある介護福祉教育を探る」というテーマで発表することができました。

この27年間の学校生活は楽しく、学生はもちろんの事、理事長・教職員に感謝で、事故なく幕引きができた事は大変幸せに思います。平成24年3月31日午後5時、全教職員に駐車場に送っていただき、無事最終日の帰宅となりました。学生は私にとって「宝」です。学生は私にとって「自慢」です。そう言える事がとても嬉しいです。また、私を支えてくれた家族にも大変感謝しています。ひょんな事から突然福祉という世界に入り、「教育と福祉」という両方の世界で仕事ができ私は大変欲張りだったかもしれません。でも振りかえってみると全てが今に繋がっているような気持ちになります。高校時代、大学時代の恩師にも大変恵まれ、今尚ご指導をいただいております。恩師に追いつきたいといつも思いつつ頑張ってきたような気がします。どこまでいっても、恩師の背中を見ている自分に「まだまだ」と感じます。これからも日々努力をして、今度は背中を見てくれている教え子に恥じない自分で居たいと思います。

今後は、東海福祉専門学校で学生と共に学ばせていただいた事を実践して活動していきたいと考えています。養護老人ホームは、まだ措置の施設です。特別養護老人ホームとは違う生活があり、まだまだ勉強不足ですので頑張っていきたいと思っております。

また、皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。



還暦の祝に職員と「はいチーズ」

## 「友」との再会で目覚めた想い…



**島山 紀子 (旧姓：佐藤)**  
(平成2年度 児童学科卒)

(秋田県在住)

卒業後、北海道、秋田県で小学校教諭。社会教育主事、メンタルヘルスサポーター。毎月1日「いのちの日」に「ほっとサロン」を開催し、自死予防のボランティア活動に取り組む。

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか？  
昨年、今年といろいろなかたちで災害などに見舞われ、余震は未だに続き、地球はいったいどうなるのかと不安になります。  
千年に一度ともいわれる想定外の大地震、大切な人の死……。苦難の真っ只中で、20年間勤めた教職を悩んだ末に退職。仕事を辞めて、そして東日本大震災から1年4ヶ月経った今年の7月、卒業して21年ぶりに「大府駅」におりました。駅の周辺はずいぶんと変わっていて驚くばかり！在学時代「一度は乗ってみたい！」と思いながら機会がなかった武豊線に初めて乗り、同窓生の一人が暮らす街へと足を運びました。あの恐ろしい地震のとき、嫁ぎ先の愛知県知多半島からいち早く電話をくれた友人は、今は高校生と小学生のお母さんに……。そんな「友」との再会……。喜びもひとしおでした。

お母さんとして専業主婦として大先輩になっている彼女の自宅は、あたたかく安らぎを感じ、「今日、生かされている!!」と心から感じました。夜遅くまで語り合い「今度はみんなと再会したいね!!」と約束しました。

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

昨年、今年といろいろなかたちで災害などに見舞われ、余震は未だに続き、地球はいったいどうなるのかと不安になります。

千年に一度ともいわれる想定外の大地震、大切な人の死……。苦難の真っ只中で、20年間勤めた教職を悩んだ末に退職。仕事を辞めて、そして東日本大震災から1年4ヶ月経った今年の7月、卒業して21年ぶりに「大府駅」におりました。駅の周辺はずいぶんと変わっていて驚くばかり！在学時代「一度は乗ってみたい！」

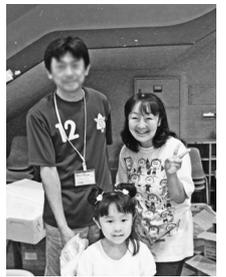
在学中『女性の自立』について学び合い、卒業と同時に小学校教諭へ進み、結婚・出産……。育児休暇から復帰した時、片道2時間の通勤を余儀なくされ、秋田県で初めての育児短時間勤務で働かせていただきました。しかし、毎晩自宅に持ち帰りの仕事があり、寝られない日々。そんな生活も長くはもちませんでした。一ヵ月後には過労でダウン、7ヶ月後には入院、手術。当時、娘の通う幼稚園の隣接の児童養護施設へショートステイさせていただいて無事に手術が受けられたのです。

『女性の自立』といえども現実には、まだまだ子育てしながら働きやすい環境は整っておらず、『少子化』なのもうなずけました。世の中の矛盾を強く感じたものです。せめて20年後、娘たちがお母さんになる時代には、女性が子どもを生んでも安心して働ける職場環境を!!と心から願っています。

様々な問題に直面する人生ですが同窓生の一人を通して、私も使命と役割に目覚めたのか、近い将来「秋田県支部」を立ち上げたいと思っています。皆さま、ぜひ秋田にもいらしてくださいね。そして、再会できることをとても楽しみにしています!!

4年後の平成28年に、卒業して25年になります。『銀祝』を祝い、大府市で集まりませんか？

男女共学になったますますの大学の発展と「友の中継ハウス、同窓会」の更なる発展を心から祈っています。



## 課外活動内容・成績 (平成22・23年度)

### 弓道部

- 第59回全日本学生弓道選手権大会 優勝 (H23年度)

### 剣道部

- 第34回東海女子学生剣道選手権 ベスト8 (H23年度)

### 硬式野球部 (H23年度男女分離)

#### ⇒硬式野球部 (男子)

- 愛知大学野球連盟2010年新人戦 準優勝 (H22年度)
- 平成23年度愛知大学野球連盟春季リーグ戦3部リーグ 優勝 2部リーグ昇格 (H23年度)

#### ⇒硬式野球部 (女子)

- 第1回全国大学女子硬式野球大会 第4位 (H23年度)

### サッカー部

- 愛知県女子サッカー選手権 ベスト8 (H22年度)

### 水泳部

- 中部学生選手権女子 400mリレー 第2位 (H23年度)

### 創作ダンス部

- 第24回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)音響効果の工夫に対して贈られる特別賞を受賞 (H23年度)

### ソフトテニス部

- 愛知学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会 第3位 (H22年度)

### ソフトボール部

- 東海テレビ杯平成23年度秋季第58回東海地区大学(女子)ソフトボールリーグ戦大会 2部リーグ 優勝 (H23年度)

### 体操競技部

- 第41回中部日本学生新人体操競技選手権大会 第6位 (H23年度)
- 平成23年度中部日本学生体操交流会 第5位 (H23年度)

### 軟式野球部

- 第24回全日本大学女子野球選手権大会 準優勝 (H22年度)

### バドミントン部

- 第111回東海大学バドミントン選手権大会 第2位 (H22年度)

### バスケットボール部

- 第49回東海学生バスケットボール大会 第8位 (H23年度)

### バレーボール部

- 平成22年度第45回東海大学男女バレーボール選手権大会 優勝 (H22年度)

### ハンドボール部

- 平成22年度秋季リーグ戦 優勝 (H22年度)

### ラクロス部

- 第19回東海学生ラクロスリーグ戦女子1部リーグ 第6位 (H22年度)

### 陸上競技部

- 天皇賜盃第80回日本学生陸上競技対校選手権大会 (H23年度)  
女子4×100mリレー 優勝  
女子100m 優勝  
男子400mハードル 第5位
- 第19回アジア陸上競技選手権 (H23年度) 女子日本代表  
4×100mリレー 優勝  
200m 第3位

### レスリング部

- 2011年レスリング世界選手権 51kg級 第5位 (H23年度)
- レスリング世界ジュニア選手権 (H23年度)  
48kg級 優勝  
51kg級 優勝  
67kg級 優勝

### その他

☆上記で紹介しきれなかった、大会やイベントで活躍しているクラブを紹介します。

- ・硬式テニス部
- ・柔道部
- ・卓球部
- ・HIP HOP DANCE部
- ・軽音楽部
- ・茶華道部
- ・アスレティックトレーナー部会
- ・ウィンタースポーツサークル
- ・着付け・マナー同好会
- ・調理隊
- ・⇒スポーツ栄養サポートチーム (H23年度より名称変更)

- ・フィギュアスケートクラブ (H22年度廃部)
- ・フットサルサークル (H22年度廃部)
- ・人形劇団「あおぞら」 (H22年度廃部)
- ・空手同好会 (H22年度廃部)
- ・チアダンスサークル
- ・バドミントン同好会
- ・エアロビックサークル (H23年度復部)

☆平成24年度は多くのクラブに男子学生が加入しました。また、新たに2クラブ新設されました。

### 男子学生加入クラブ

弓道部、剣道部、硬式野球部(男子)、サッカー部、水泳部、創作ダンス部、体操競技部、卓球部、軟式野球部、バスケットボール部、バドミントン部、ハンドボール部、HIP HOP DANCE部、陸上競技部、ウィンタースポーツサークル、アスレティックトレーナー部会、LOTTO(バレーボールサークル)、軽音楽部、茶華道部、スポーツ栄養サポートチーム (21クラブ)

### 平成24年度新設クラブ

食育同好会  
LOTTO(バレーボールサークル)

## 同窓会事務局より

### 第3回至学館大学大学祭のご案内

テーマ 「Jumpeace～はじけよう青春～」  
 Jump(跳ぶ元気な至学館生をイメージ)とPeace(平和・平穏な生活を送れることへの感謝)を組み合わせた言葉で、ジャンピースと読みます。  
 開催日 平成24年10月13日(土) AM 11:00～  
 14日(日) AM 11:00～  
 皆さま、お誘いあわせのうえ、是非ご参加ください。

### 次回総会のご案内

次回総会は、平成25年に開催予定です。詳細は後日お知らせいたします。ご意見、ご希望がございましたらお寄せください。

### 住所等変更について

住所等の変更手続きがホームページからできるようになりました。ご住所、お名前等の変更があった場合は、ホームページ内「住所変更」より変更事項をお教えください。なお、住所変更はFAXでも受け付けております。

### 近況をお知らせください

皆さまの近況をお知らせください。FAXやE-mailで受け付けています。お送りいただいた原稿は、ホームページ等に掲載させていただきます。

### 平成22、23年度退職された教職員

平成22年度 加藤 恒男 (健康スポーツ科学科教授)  
 坂本 涼子 (健康スポーツ科学科助教)  
 榎原美代子 (体育学科准教授) 他

平成23年度 新村 洋史 (栄養科学科教授)  
 橋本 勲 (体育学科) 他

敬称略

### 計 報 ( ) 内は退職時の役職

瀬川 榮志 平成22年7月逝去 (人文学部児童学科教授)  
 川島 虎雄 平成23年3月逝去 (体育学部体育学科教授)  
 伊藤 迪治 平成23年3月逝去 (経営管理局局長補佐)  
 長谷川 和 平成23年5月逝去 (家政学部 児童学科教授)

三好 喬 平成23年 9月逝去 (短期大学部 体育学科教授)  
 池田 昭 平成23年10月逝去 (人文学部 児童学科教授)

ご冥福をお祈りいたします

## 新役員紹介



会計  
**澤木 三枝子**  
 (S51年度 大体卒)

中京女子大が至学館大学として新たな一歩を踏み出しましたがその同窓会の会計として携わることには責任を感じております。私自身微力ではございますが、少しでもお役にたてるよう努めていく所存です。皆さまのお力をお借りしながら頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



会計監査  
**加藤 孝子**  
 (S51年度 大体卒)

このたび、同窓会の役員をやらせて頂くことになりました。久しぶりに大学に出かけ、学生の頃を懐かしく思い出しております。微力ながら、皆さまのご助言、ご協力をあおぎ、同窓会のために頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



会計監査  
**今井 美希**  
 (H9年度 大体卒)

今回、会計監査をやらせていただくことになりました。年齢だけはいってありますが右も左もわからない不束者でございますが皆さまのお役に少しでもなれるよう頑張りたいと思っております。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひ申し上げます。

### 編 集 後 記

4年に一度のオリンピック。女子レスリングは勿論のこと、多くの競技で沢山の素晴らしい戦いに感動しました。死力を尽くして戦った後の選手のインタビューでの、「自分だけの力ではない。自分を支えてくれるすべての人に感謝しています。」という言葉にも心が震えました。

最近読んだ本、大津秀一『死ぬときに後悔する25のリスト』では「愛する人に「ありがとう」と伝えなかった。」という後悔が載っていました。オリンピック選手や前掲書から、周りの人にありがとうと感謝することの大切さを改めて感じ、日々実践していきたいと思っております。

そこで、この場を借りて、同窓会 NEWS の編集にあたりご協力頂いたすべての皆さまに感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。(T.K)

## ご寄付のお願い

同窓会運営のためにご協力をお願いします。

振込先： ゆうちょ銀行 記 号： 12140  
 口座名： 至学館大学同窓会 口座番号： 92208521

お手数ですが、ご住所・お名前・電話番号・卒業年度をご記入いただきますようお願いいたします。

同窓会 News No.25 2012.9.30